2009年4月の格言

平成２１年４月の格言は

よい組織を定義づけてみると、
それは「優れた業績をあげられる組織」
という他にはない。

そして優れた業績をあげられる
組織の実体は二つしかない。

優れた顧客サービスができる組織と
競合他社と戦って勝てる組織である。・・・

正しい組織原理の根幹をなすものは、
「変化に対応する」企業の
特性を踏まえたものであることは
いうまでもない。

しかもそれは企業の二面性―

一つは「顧客の要求を満たす」という
企業本来の任務を果たすための
「サービス集団」であり、
もう一つは競合他社と戦って勝たなくては
ならないという、生き残るための「戦闘集団」
という二つの面を兼ね備えて
いなければならないのだ。・・・

組織の長である社長は、
右の二面性を踏まえた上で組織を指導し、
運営していかなければならない。

一倉定先生著の社長学　第6巻　「内部体勢の確立」より